

その土で団地の低い部分を五十坪から一
畝五十坪ほど盛り土をします。

もともと江津湖は二十八年と三十二年
の二回の水害で土砂が流れこんで浅くな
ってしまい、又湖には至るところにタイ
ワンナギが茂って、早くから改修が望ま
れていました。ですから、江津湖を浚
し、同時にその土を宅地造成のために使
えば、まさに一石二鳥の効果があるわけ
です。

造成が済みますと、今年から四十五年
までに、建売住宅九十四戸の建設をはじ
め、公営住宅や分譲住宅など、八百五十
六戸が建設される予定です。

また団地には、上下水道や電気設備は
もちろん、団地の中央に県道熊本―松橋

物産紹介 人吉の「釣竿」

送 びーンと糸がはり、釣針にかか
った魚の重みで釣竿がしなう瞬間
は、釣り人にとってはなんともい
えぬ、だいたい味でしょう。

4月6日(火) ところで、この釣竿が人吉市で
年に百万本も生産されています。

釣竿には、一本竿と継ぎ竿があります
が、一本竿の材料は人吉市や球磨郡地方
でとれる女竿が、継ぎ竿には鹿兒島県の
男竿が使われます。

最近はその傾向が、一本竿から継ぎ
竿にかわってきています。数年前から
は、生産のウエイトは男竿で作る「継ぎ
竿」に移ってきています。

しかし外国向けに移出されているの
は、まだ一本竿が多く、去年一年間で輸

線や、薄場―新南部線を通す予定になっ
ています。

完成しますといくらかでも住宅難の解
消に役立ち、画図湖も、また以前のよう
にきれいな湖として、市民の憩い場にも
なることでしょう。

林業改良普及員

4月21日(水) 送
放

楠の若葉が一斉に芽をふきはじめてい
ます。ご存知のように、楠は新しい芽が
でるとき一度に古い葉が落ちて、時なら
ぬ落ち葉の山ができます。また、それだ

出した数が、およそ三十八万本、金額に
して二十万坪に上っています。

ところで、私たちが、なんの気なしに
使う一本の釣竿にも、その作り方をみて
みますと、たいへんな仕事だなぁと改
めて感心させられます。

一本の釣竿も、材料の仕入から、乾
燥、中間仕上、そして最後の仕上げまで
には、およそ二十カ所作業が行なわれま
す。その内でも、「かんてき」といっ
て、曲っている竹を、バーナーで焼いて
伸ばしながら、弾力をつける作業が、最
も年数がかかるのだそうです。

一日に四百本から四百五十本を仕上げ
るようになるまでには、少くとも三年の
年数がかかるといいます。

けに鮮やかな緑に変わってしまう楠の木を
眺めると、本当に若葉の季節になったと
いう感じがするものです。これからは、
一日一日と山の緑が鮮やかになっていく
ことでしょう。

ところで熊本は「森の都」といわれ、
林野面積は四十八万畝にも及んでいる。
全国でも屈指の林業県です。

熊本県は温かくて、雨が多いという良
い条件に恵まれているためか、小国の
杉、球磨のヒノキ、芦北の松、それに林業
のニューフェイスとして、天草のモリシ
マアカシヤなど、全国にその名を知られ
ているのがいくつもあります。

今日は、熊本県の第一線で活躍してい
る人たちの中から「林業改良普及員」

とくに苦労するのは、釣竿の先から一
筋附近の弾力のつけ方で、釣竿のよしあ
しは、この部分でまわってしまふのだそ
うです。

こうした苦労をへて作られる熊本県の
釣竿は、大衆向の中級品を一応の狙いと
していますが、規格や品質が平均してい
ること、不良品がないことで、仲々の評
判です。

最近では、グラスファイバー製の釣竿
や、プラスチック製の釣竿の進出で高級
な釣竿は、随分打撃をうけているようで
すが、熊本県の釣竿は中級品であるが故
に、影響は殆んどなく、年々、需要が増
えています。

を、ご紹介しましょう。

林業改良普及員といえますのは、林業
が行なわれている現地に勤務しながら、
林業に関するすべての指導したり、相談
に応じたりしている職員です。

いま、県下には、七十五人の普及員
が、各地方で働いています。農業のこと
をいろいろとお世話している「農業改良
普及員」とよく似た仕事といえます。

例えば、土地に応じて、どんな木を植
えたいか、とか、木を育てる技術や
病虫害の駆除の指導をします。また、伐
ったあと、木材の流通機構にのせるため
の助言などもします。ですから、米や野
菜などの農作物を、作っていくのに、農
業改良普及員が、いろいろと指導、助言
するのと同じような事をするわけです。

ただ、木材の場合、植えてから伐採し
て収入を得るまでの期間が、二十年と
か三十年という長いものであるため、農
作物と違って息の長い仕事だといえま
しょう。

最近「農業においてはもうかる農業
へ」その近代化が言われていますが、林
業も同様に「もうかる林業」へ発展しよ
うと数々の努力がなされています。つま
り、二十年とか三十年という気の長い林
業のやり方を改良して、木の種類、木の
育て方などを、もっと研究して、早く大
きく育てよう。そして、もっと短い期間
で、お金になる林業にしよう、というわ
けです。

□ 私たちは選挙について
75年という長い
歴史をもっています □ やがて
参議院の選挙が行なわれますが
日本の議会政治を守るため
私たちはもっと
選挙に関心をもつようにしよう

■ 明るい正しい選挙を推進しよう

熊本県選挙管理委員会